

この添付文書をよく読んでから使用してください

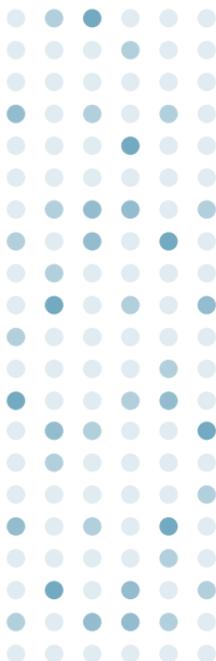
動物用医薬品

体外診断用医薬品



Alertys^{*}

OnFarm 牛用妊娠検査キット



Test With Confidence™

 06-0018506-00

IDEXX

Alertys^{*} OnFarm 牛用妊娠検査キット

使用目的

牛の全血 (EDTA処理済)、血漿 (EDTA処理済)、血清中の妊娠関連糖たんぱく (PAGs) の検出による妊娠診断キット

概要

妊娠を正確かつタイムリーに診断することは、今日の牛の繁殖管理プログラムにおいて不可欠な要素です。獣医師や酪農家は、妊娠していない (空胎) 牛や未経産牛を早期に発見することで、より早い再繁殖を可能にし、分娩間隔を短くすることで、子牛生産や乳生産量、農場の収益を最大化します。また、妊娠期間中や乾乳期の妊娠確認も経済的に非常に重要です。さらに、肉牛生産者は生産の様々な段階で妊娠確認が必要な場合があります。これまで、牛の妊娠検査には直腸検査や経直腸超音波検査 (TU) が用いられてきました。Alertys OnFarm 牛用妊娠検査キットは、人工授精後28日目の早期段階から妊娠期間を通して妊娠を正確に検出することができます。これにより、獣医師、酪農家、肉牛生産者は、妊娠した牛を早期に発見するための重要なツールを得ることができます。なお、このキットは、分娩後70日目から使用することができます。

使用上の注意

【一般的注意】

- 1) 定められた使用方法を厳守すること。
- 2) 使用目的において定められた目的にのみ使用すること。

【使用時の注意】

- 1) 検体及びキットを取り扱う場所で飲食又は喫煙をしないこと。
- 2) 使用時には、検体及びキットを15～30℃にしてから検査に使用すること。
- 3) 授精後28日以降及び分娩後70日以降から使用すること。
- 4) 全血又は血漿を検体とする場合は、抗凝固剤 (EDTA) を用いること。
- 5) PAGsは胎子死亡後、しばらくの間は牛の体内に残存するため、胎子死亡が疑われる場合は他の検査を含めて総合的に判断すること。また、再検査を行う場合は7日以上の間隔をあけて行うこと。

【取扱い上の注意】

- 1) 外観又は内容に異常を認めたものを使用しないこと。
- 2) 有効期間が過ぎたキットは使用しないこと。
- 3) 異なる製造番号を組み合わせ使用しないこと。
- 4) 使用直前に開封すること。
- 5) 使用前・検査中とも、キットを強い光にさらさないこと。直射日光下で検査を行わないこと。

- 6) ピペットを再使用しないこと。
- 7) 検査は清潔な環境下で行い、試薬及び検体同士の混入あるいは試薬の雑菌汚染に注意すること。
- 8) 全ての検体は感染の可能性があるものとして取り扱ってください。
検査時には手袋を着用する等、検体の取り扱いには注意すること。
- 9) 検体、試薬及び使用済みの器具・容器等は、消毒又は滅菌後に地方公共団体条例等に従い処分若しくは感染性廃棄物として処分すること。

【保管上の注意】

- 1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- 2) 直射日光、高温、凍結又は加湿は品質に影響を与えるので避け、2～30℃で保管すること。
- 3) 開封したキットは保管できないため、検査実施時に使用する分のみ開封すること。

【その他の注意】

- 1) 本キットにおいて陽性(妊娠)と判定された場合でも、胚死滅若しくは流産が発生している可能性もあるため、確定診断には獣医師による診察を推奨する。

キットの構成

1 テスト分	
・ デバイス	1 個
(付属品)	
・ ピペット	1 本
・ 使い捨て洗浄液	1 本

準備するもの	検体の種類		
	全血	血清	血漿
抗凝固剤(EDTA)入りチューブまたは シリンジ (チューブの長さは100mm以下)	✓		✓
凝固防止剤なしチューブまたはシリンジ		✓	
採血針	✓	✓	✓
タイマーやストップウォッチ	✓	✓	✓
遠心分離処理(血清・血漿)		✓	✓

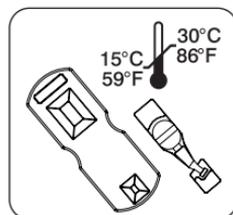
使用検体

注意事項: キットの全構成品は、検査実施前に15~30℃にしてください。

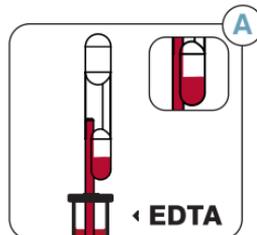
	検体の準備	保管
全血	血液は抗凝固剤 (EDTA) 入りチューブに注入します。注入後、チューブを10回ほど反転させ混和します。	短期保管のみ可能: 全血 (EDTA処理) は、2~8℃で24時間を超えて保存することはできません。血液を凍らせたり、部分的に凍らせたリすると検査結果に影響する可能性があります。
血清	血液は抗凝固剤の入っていないチューブに注入し、遠心処理をして血清を分離します。あるいは、血清が分離するまでチューブを直立させます。	短期間: 血清と血漿は、2~8℃で最大7日間保存できます。
血漿	血液は抗凝固剤 (EDTA) 入りチューブに注入し、すぐに反転させよく混和します。遠心分離して血漿にします。	長期間: 血清と血漿は、-20℃以下で保存できます。凍結検体は、検査量を取り出す前によく混和します。

使用方法

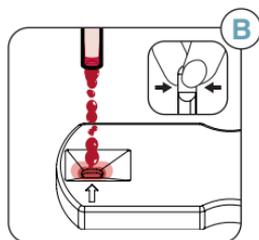
- 1 デバイスを清潔で平らな場所に置いてください。正確な結果のために検査中はデバイスを水平に保つ必要があります。デバイス表面にサンプル番号を記入するラベルを貼りつける等して識別できるようにしてください。使い捨て洗浄液とピペットをデバイスの横に置いてください。



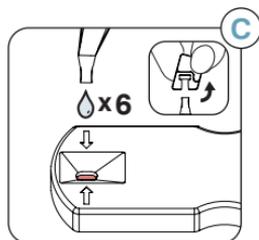
- 2 全血又は血清の入ったチューブは、反転させ混和してください。ピペット上部バルブ部分を押しながら、ピペット先端を検体の入っているチューブに沈め、バルブを離して検体をピペットに取り込みます。ピペットのシャフト下部が完全に満たされ、エアポケットがないことを確認してください。検体の余剰分は、下部バルブ部分に入ります (右図 A)。



- 3 ピペットの上部バルブ部分を押し、デバイスのサンプル注入口に検体を滴下します(右図B)。余剰分は、下部バルブ部分に残ります。検体を入れてから2分以内に使い捨て洗浄液を入れます。



- 4 使い捨て洗浄液のチップをつかみ、ねじって外します(右図C)。使い捨て洗浄液を垂直に持ち、6滴をサンプル注入口に滴下します。洗浄液は、検体添加後2分以内に滴下してください。**注意:** 洗浄液を滴下後、サンプル注入口に液体が溜まっている場合は、サンプル注入口から液体が流れるまで本体を軽く叩くこと。



- 5 時間の計測を開始し、20分後に十分な照明の下で読み取ります。20分以内でもテストライン(T)とコントロールライン(C)の両方に線が観察されば、妊娠と判定し、検査を終了します。判定窓に血液が観察される場合は、鮮明になるまでさらに5~10分待ちます。



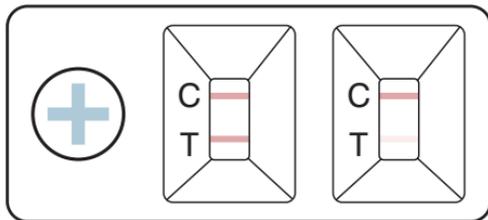
- 6 使い捨て洗浄液滴下後から、最大50分後までの読み取りが有効ですが、それ以降は無効です。

判定方法

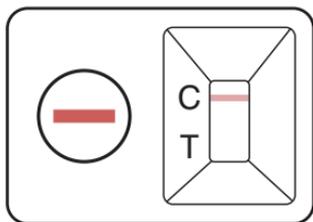
C = コントロールライン T = テストライン

👁️: [👁️/☀️] 十分に明るい場所で目視によりよく観察して確認すること。

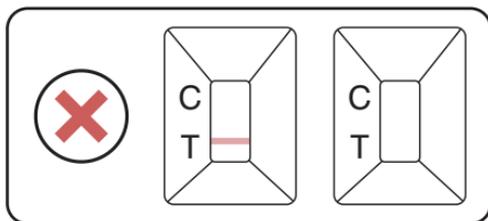
- 1 ピンク～赤色のテストライン(T)が観察される場合は、妊娠と判定します。テストラインの色は、濃いものから非常に薄いものまであります。どのような濃さであってもピンク～赤色のテストラインであれば妊娠と判定します。



- 2 テストラインが観察できない場合は、非妊娠(空胎)と判定します。



- 3 コントロールラインが観察できない場合は、検査は無効です。



貯蔵方法 2～30℃
有効期間 製造後15か月 *使用期限は外箱に記載してあります
製造販売元 アイデックス ラボラトリーズ株式会社

アイデックスラボラトリーズは生産者に対して、獣医師と連携して最適な繁殖管理プログラムを進めていくことを推奨致します。

IDEXX, Test With Confidence, Alertys は、米国およびその他諸国における IDEXX Laboratories, Inc. またはその関連会社の商標または登録商標です。

© 2023 IDEXX Laboratories, Inc. All rights reserved.

